

男女がともに
かがやく群馬に

男女共同参画って何だろう？



「男女共同参画」とは、「男だから」「女だから」と役割を決めつけずに、互いに人権を尊重しながら、性別にかかわらず、仕事や家庭生活などさまざまな活動においてその個性と能力を十分に発揮することです。

参画とは、単に参加するだけではなく、自ら進んで責任を持って関わることを言います。



どうして必要なの？

皆さんは、「男の子だから」「女の子だから」というだけで自分のやりたいことや好きなことができなくなったら、どうでしょうか。

好きなこと、得意なことは、性別にかかわらず、人それぞれです。

だれもが自分の能力を生かして、自分らしく生き生きと暮らせる社会になることは、自分にとっても社会にとってもよいことだと思いませんか？

学校では、授業や行事などにおいて、男女共同で行うことの良さや楽しさについて体験する場面が数多くあります。

では、その他の場面ではどうでしょうか？

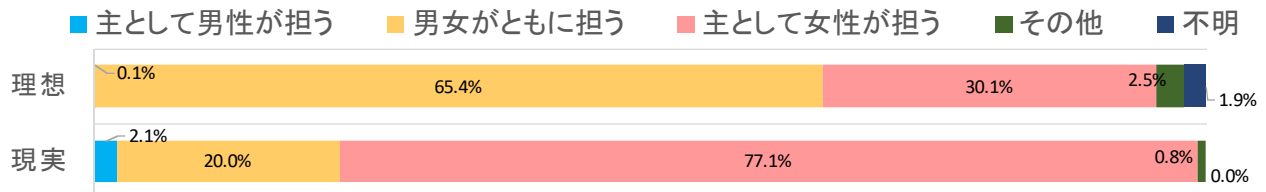
お互いの個性を大切に、協力しあって生活するにはどうしたらいいか、いっしょに考えてみましょう。

家事や育児はだれがするの？

あなたの家では、だれがどんな仕事をしていますか？

家の中の仕事	主にしている人	時々している人
食事のしたく		
食事の後片付け		
そうじ		
洗たくをする		
洗たく物をたたむ		
買い物		
ゴミ出し		
育児		

家庭内での家事の担い方（理想と現実）



資料：「男女共同参画社会に関する県民意識調査」（平成26年）



<みんなへのメッセージ>

○協力し合う姿勢が大切だよね。

○日常生活のなかで、お互いに対する思いやりの気持ちが大変重要。「ありがとう」の一言を伝えよう。

○自分ができる事を考えて、できることをやろう。

役割って性別で決まるの？

「男性は仕事、女性は家事」という考え方についてどう思いますか。例えば「女性は仕事、男性は家事」という考え方もあるのではないのでしょうか。

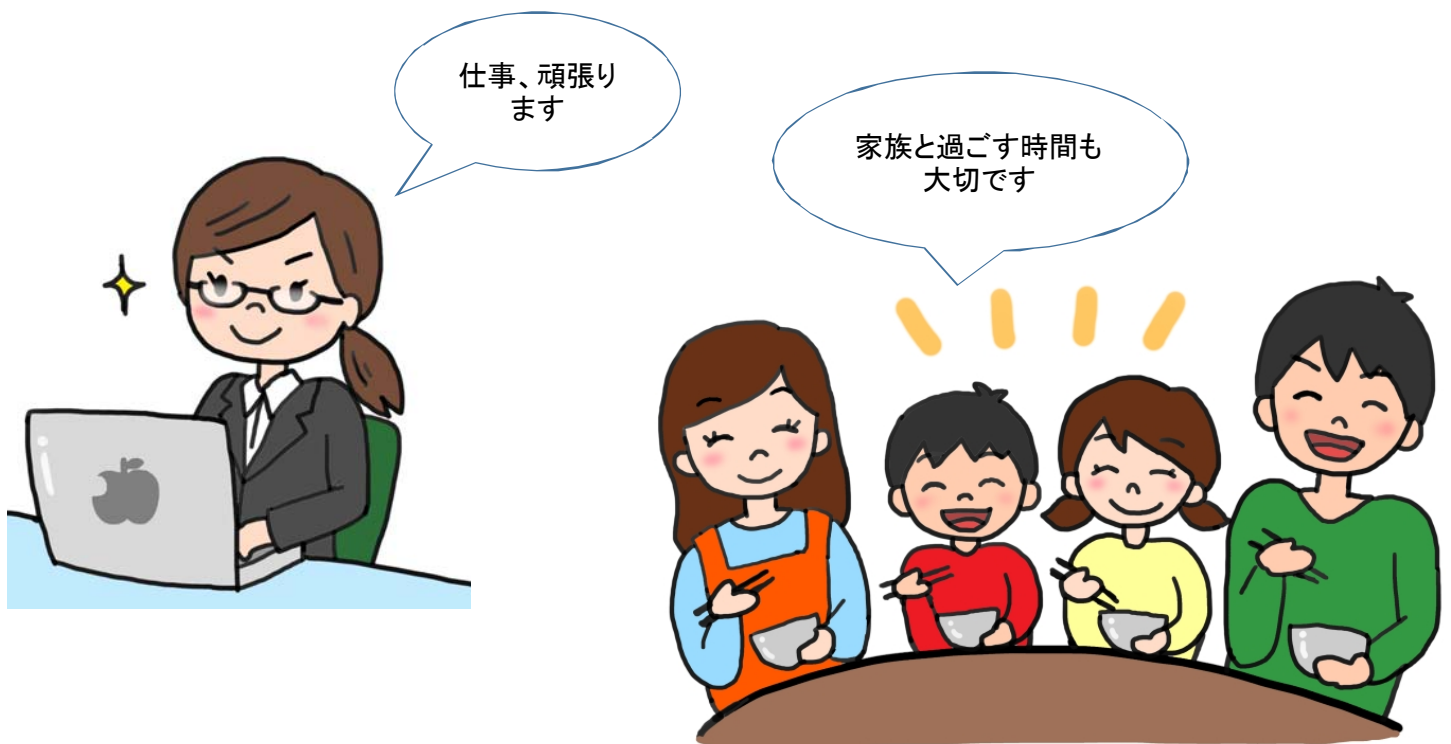
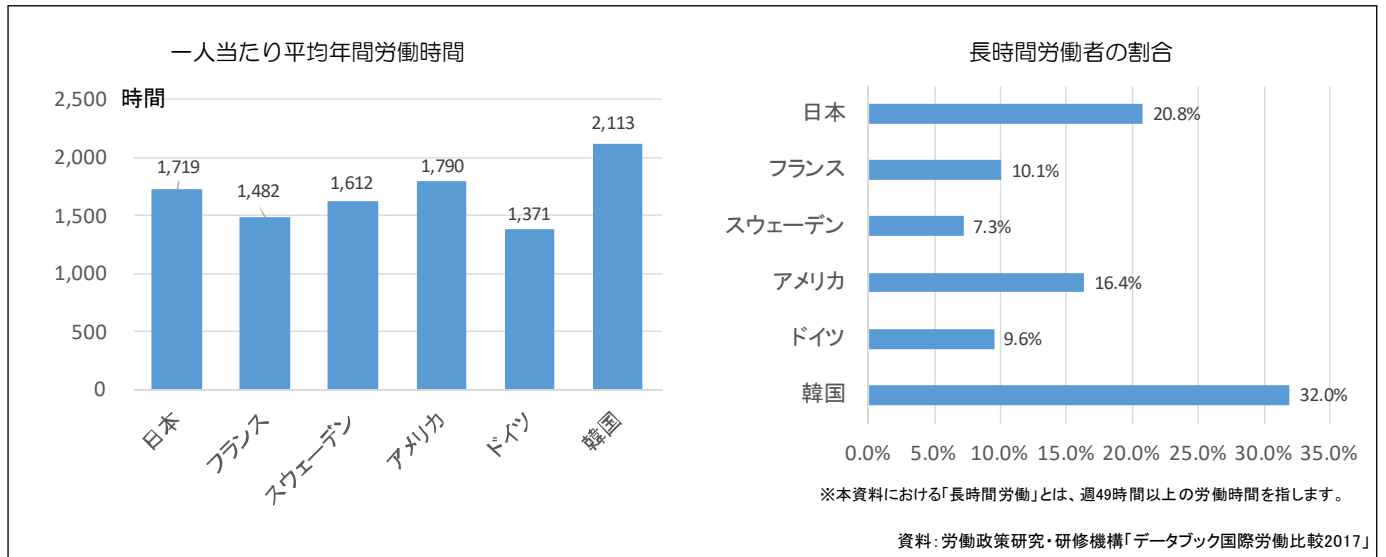


<みんなへのメッセージ>

- 得意分野は、性別に関係なく、人それぞれだよね。
- 自分の人権と共に他の人の人権も大切にしようね。
- 思いやる心、思いやりの気持ちが大切だよね。

働き方について考えてみよう！

日本は世界と比べて労働時間が長いと言われてい
ます。長ければ長いほど、良いのでしょうか？



<みんなへのメッセージ>

○仕事をすることは大切。だけど、長く働くだけでは身体も心も疲れ切ってしまうよ。

○家族や友達と楽しむ時間、地域活動などの時間も大切だよ。

リーダーについて考えてみよう！

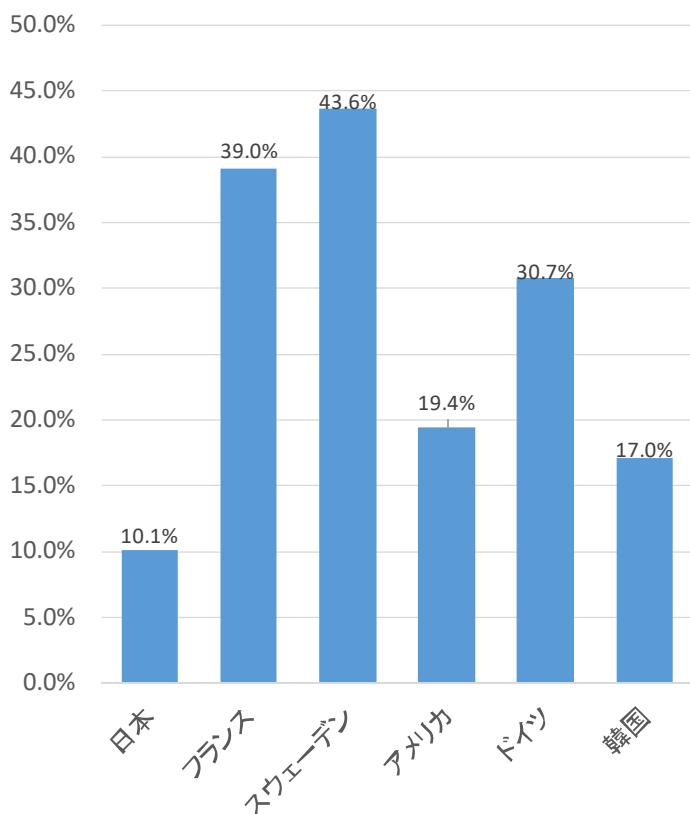
女性リーダーを増やすにはどうしたらよいのでしょうか。

各分野における「女性リーダー」の割合

職業	女性の割合	職業	女性の割合
国会議員(衆議院)	10.1%	弁護士	18.4%
国会議員(参議院)	20.7%	裁判官	21.3%
社長	7.7%	小学校校長	19.3%
医師	21.1%	中学校校長	6.6%

資料：内閣府「女性の政策・方針決定過程への参画状況」(平成29年)

女性国会議員の割合（下院又は一院制）



資料：IPU(列国議会同盟)「Women in Parliaments」(平成29年12月)



<みんなへのメッセージ>

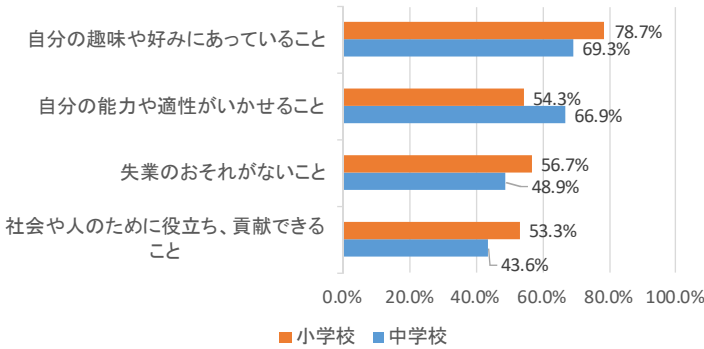
- 男性も女性もためらわず、興味あることから取り組んでみよう。
- 現在は、だれでも思い切り活やくできる時代だよ。
- 責任感と熱意をもって行動しよう。だれでもリーダーになれる機会はあるよ。

チャレンジしよう！

あなたのやりたいこと、好きなことは何ですか？
あなたの夢は何ですか？ やってみたい仕事は何ですか。

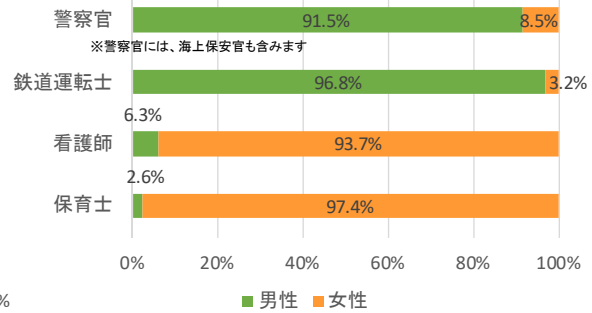
どうすれば夢を実現できると思いますか。

児童生徒の職業選択基準

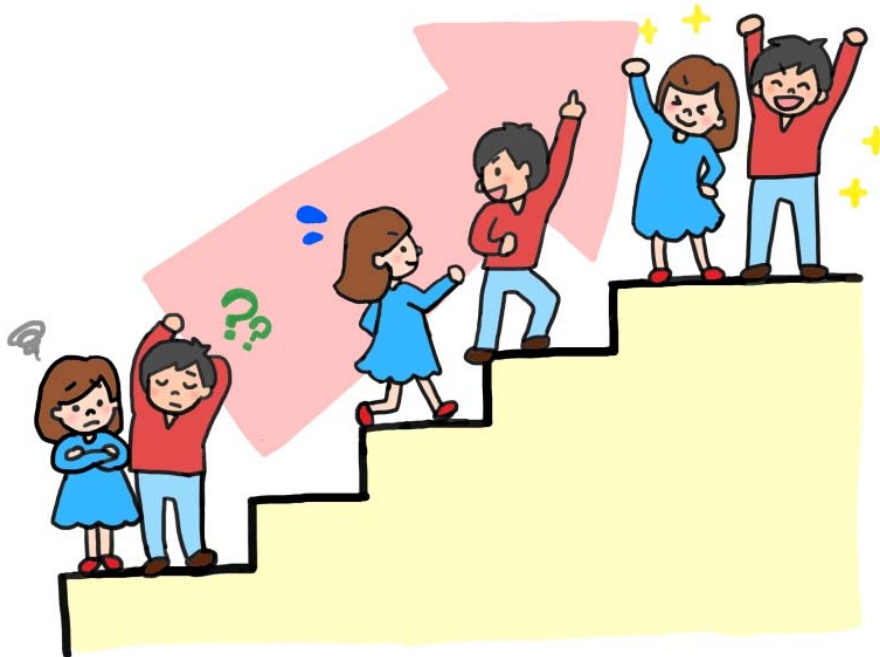


資料：キャリア教育・進路指導に関する総合的実態調査 第二次報告書(平成25年10月)

職業別の男女比



資料：平成27年国勢調査



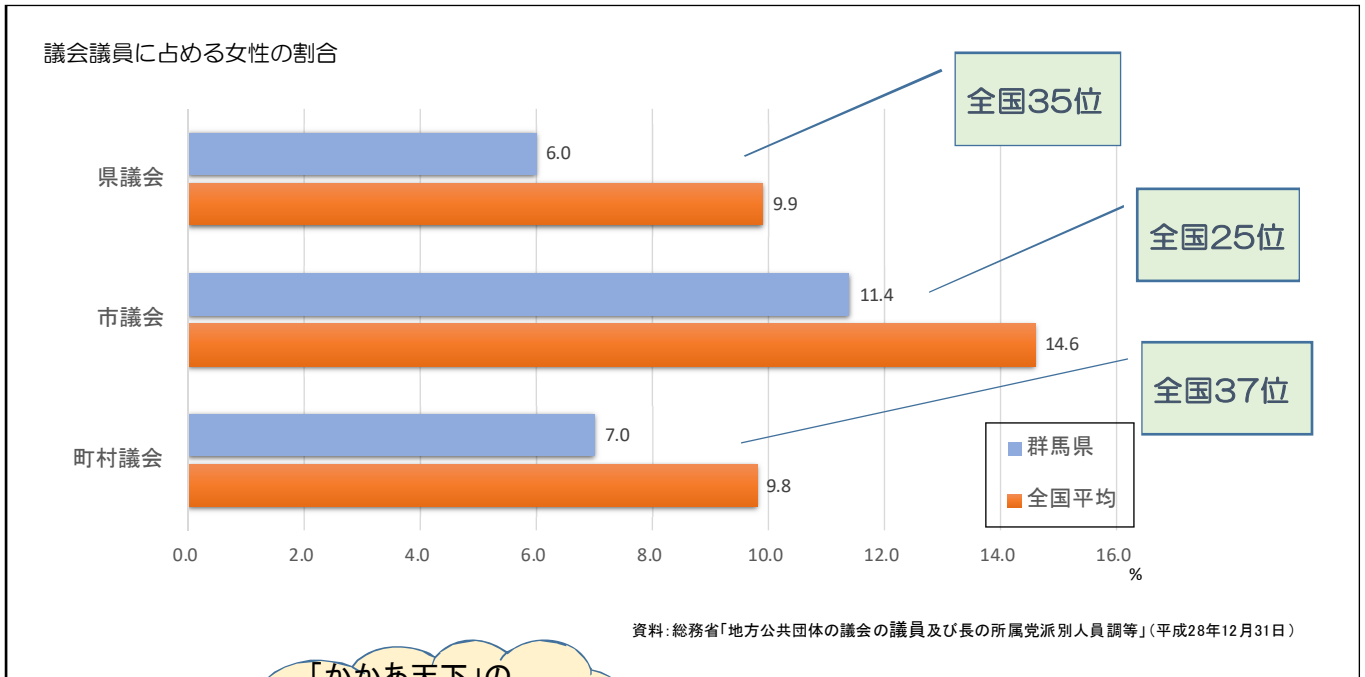
<みんなへのメッセージ>

- 「聞いてみる、調べてみる、体験してみる」から始めよう。
- 一歩をふみ出し、思い切りチャレンジしよう。失敗しても学ぶことがたくさんあるはず。
- 夢が夢で終わらないように挑戦を続けよう。



群馬県の男女共同参画の状況はどうなのかな？

例えば、議会議員に占める女性の割合はどうでしょう？
女性リーダーはどれくらい活やくしているかな。



「かかあ天下」の群馬県だけど、あまり進んでいないんだね。もっとみんなで頑張らないと…。

群馬県では平成28年3月に「群馬県男女共同参画基本計画(第4次)」を策定し、さまざまな取組を行っています。「男女が性別にかかわらず、一人ひとりの考え方や生き方が尊重される社会、あらゆる分野への参画の機会が保障され、その個性と能力を十分に発揮できる社会」の実現を目指しています。

<かかあ天下>

「かかあ天下」というと「強い女性」というイメージがありますが、実は「働き者の女性」のことです。

昔から絹産業が盛んな上州(群馬県)では、女性が養蚕・製糸・織物の仕事をし、家族を支えていました。働き者の女性を夫(男性)たちは「おれのかかあは天下一」とほめ、これが「かかあ天下」として名物になり、現代では内に外に活やくする女性の代名詞となっています。

※「かかあ天下一ぐんまの絹物語ー」は、地域の文化や伝統を伝える物語として、日本遺産に認定されています。



男女共同参画 啓発教材「男女がともに輝く群馬に」(小学生高学年～中学生対象)

編集

- ◆ ぐんま女性ネットワーク会議
- ◆ 男性にとっての男女共同参画会議

イラスト

- ◆ 加藤光・齋藤なつ希

問い合わせ先

群馬県生活文化スポーツ部人権男女・多文化共生課

電話:027-226-2902

